



9. 地域で子どもを健やかに育てる (54) 子育て不安の解消

これまでは

【奈良県の子育て不安の実態】

- ・ 子育て中の妻の約半数が子育ての不安感・負担感を感じており、家事や育児の分担は約8～9割が妻に偏っています。

【課題】

- ・ 専業主婦率、核家族率全国1位の奈良県においては、母親の子育ての不安感・負担感の増大が「産後うつ」「虐待」につながる恐れがあります。

【取組】

- ・ 妊娠期からの切れ目のない子育て支援を強化するための市町村体制整備・充実

もっと良くするために

「家庭」と「地域」を親が安心して子育てできる環境に変えます。

- ・ 市町村とともに妊娠期からの切れ目のない子育て支援を推進します。
- ・ 企業とともに家族が喜びをわかち合う子育てモデルを広めます。
- ・ 官民総力で子どもが家庭と地域の力により、大切に育まれる環境をつくります。
- ・ 子育て環境の向上は出生率の向上に繋がることを意識しながら、「奈良県すべての子ども健やかはぐくみプラン」の具体的な施策を推進していきます。

目指す姿

令和5年度までに子育てに心理的・精神的な不安感・負担感を感じている母親の割合を40%以下にします。

奈良県のお母さんの子育ての不安感・負担感はなかなか軽減しないんだね!



子育てに心理的・精神的な不安・負担を感じている母親の割合※



※は数値が低い方が良くなる指標です。

子育て中の親が安心して子育てできるよう、地域みんなで子育て家庭を支える体制を整えていきます。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
妊娠期からの切れ目のない子育て支援	地域の子育て支援の充実、地域子ども・子育て事業への支援、市町村子ども家庭総合支援拠点設置促進、子育て世代包括支援センター体制整備		
多様な主体による子育て支援環境の整備	企業との連携による子育て応援活動の普及、「なら子育て応援団」の情報発信、地域の子育て支援大学との連携		
男女が互いに尊重し合い喜びを分かち合う子育ての促進	企業との連携による父親の子育て参画の促進		